

# ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNO.																				
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNO.

ボーリング名	20B-3(A058 FNo.1)		調査位置								北緯	36° 59' 15.3900"	
発注機関	栃木県大田原土木事務所 道路部 道路保全課				調査期間	2008-11-19 ~ 2008-11-22				東経	140° 14' 14.9800"		
調査業者名				主任技師				現場代理人			ボーリング責任者		
孔口標高	463.58 m	角度			地盤勾配			使用機種	コア		ハンマー	ポンプ	
総掘進長	4.00 m						試錐機	エンジン					

標尺	層高	厚	深	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m)	標準貫入試験					原位置試験	試料採取	室内試験	掘進月日			
												深	10cmごとの打撃回数			打撃回数 / 貫入量					深	試験名および結果	深
(m)	(m)	(m)	(m)								測定月日	(m)	0	10	20	30	(cm)	(m)	(m)				
	462.98	0.60	0.60		崩壊土 (Di)	暗褐			硬凝りシルト 粗石混入														
	462.78	0.20	0.80		硬凝り粘土 (CH-G)	暗灰			砂岩の強風化部 風化岩片と細粒土により構成 風化著しく脆弱			11/20	1.00	50	5	50	5	>50					
					砂岩 (Ss)	灰 ~ 暗灰			風化比較の少なく岩片硬い 希にクラック部礫状を呈す				2.00	50	10	50	10	>50					
									0.80 - 2.00m間 片状主体で所々礫状 RQD10% コア採取率90% 岩級区分CL - CM程度				3.00	50	0	50	0	>50					
									2.30 - 4.00m間 短柱状主体で希に礫状・片状を呈す 岩級区分CM程度 RQD40 - 50% コア採取率95%				4.00	50	0	50	0	>50					
	459.58	3.20	4.00										4.00	50	0	50	0	>50					